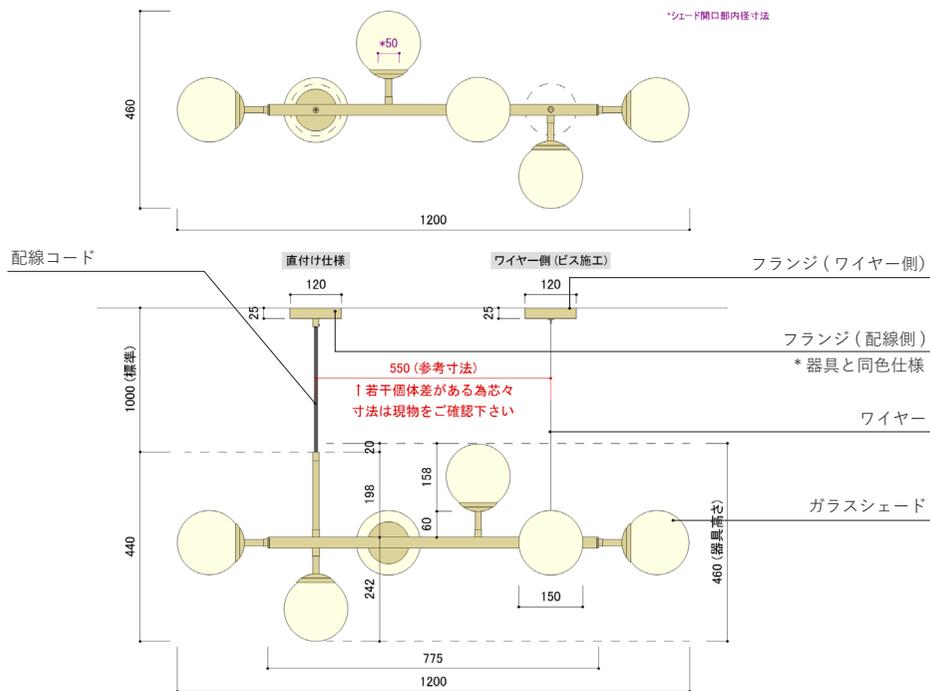
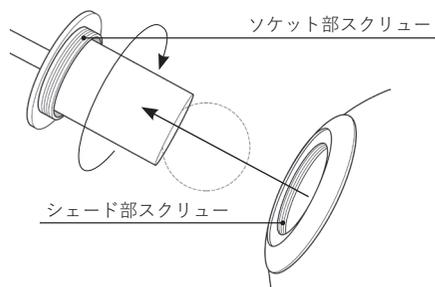


この度は当社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に、この説明書を必ずお読みの上、内容を理解した上で正しくご使用ください。
お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。

姿図と各部の名称 【直付け仕様】



シェードの取り付け方 (スクリュー回転式) ※天井に設置後、安全を確認し取付けください。



- 1 ソケットに電球を取り付けます。
- 2 ソケット部のスクリューに、シェード部スクリューを合わせて回転させながら固定します。
※電球が切れた場合は逆の手順で取り外してください。

! ガラス製品の為、必要以上に締め過ぎると取付け、取り外しの際、破損の原因となりますのでご注意ください。軽く固定が確認できた状態で回転(締め付け)を止めて下さい。

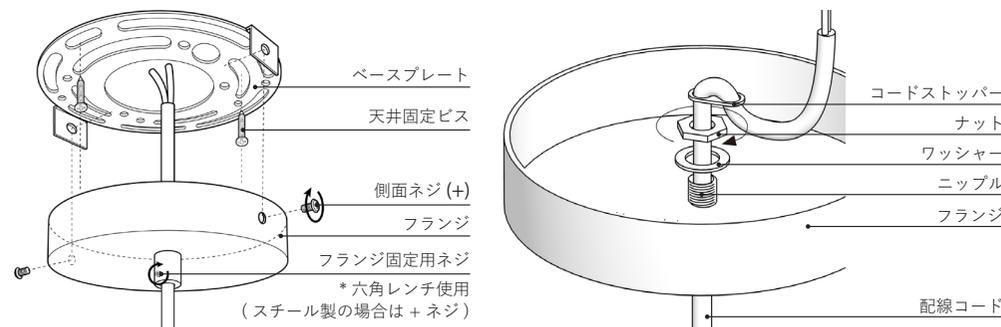
※仕様及びパーツ等、メーカーの都合上予告なく変更する場合がございますが、ご了承ください。

仕様 (※付属電球の詳細はウェブサイトをご覧ください。商品により電球は変更できます。)

定格電圧	AC100V	光源寿命	約15,000時間(初期の70%の明るさ)
周波数	50/60Hz	適合口金	G9(詳細はサイト参照)
最大消費電力	9W/球	器具重量	3.8kg

天井への取り付け方 【直付け仕様】

- 1 ベースプレートを天井に取り付けます。(※事前に器具の長さ調整をするとスムーズに作業ができます。)
※付属の天井固定ビスは木下地用のビスになります。下地を確認し、施工状況に適したビスをご使用下さい。
- 2 器具側の配線と、天井側の配線を結線します。(フランジ内にも配線を収納できます。)
- 3 フランジを天井へ押し上げ、ベースプレート側面の穴にフランジ側面の穴を合わせ六角レンチで固定します。

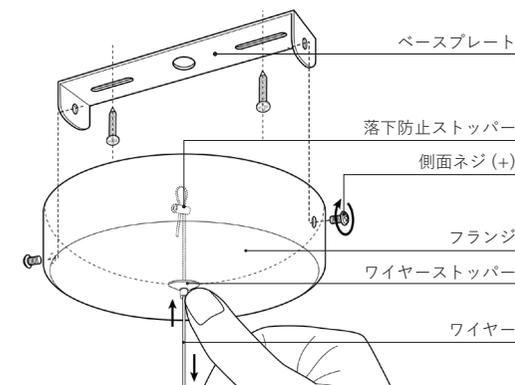


天井への取り付け方 【ワイヤー側】

- 1 ベースプレートを天井に取り付けます。(※事前にワイヤーの長さ調整をするとスムーズに作業ができます。)
※付属の天井固定ビスは木下地用のビスになります。下地を確認し、施工状況に適したビスをご使用下さい。
- 2 コード側と同様の長さになるよう調整後、根本付近で付属の落下防止ストッパーをドライバーでしっかり締めます。余分なワイヤーはニッパー等でカット、もしくはフランジ内に収納します。
※カットしすぎないようにご注意ください。



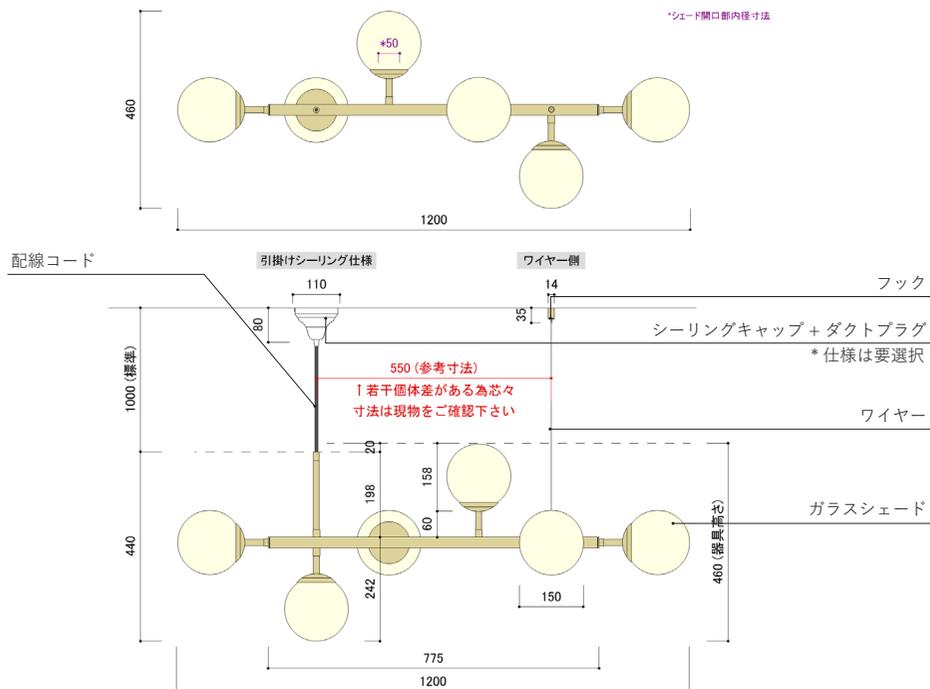
- 3 フランジを天井へ押し上げ、側面ネジを固定し、ワイヤーの長さを微調整します。
[短くする場合]ワイヤーストッパー側(天井方向)にワイヤーを押し込みます。
[長くする場合]爪先でワイヤーストッパーの突起を押し上げながらワイヤーを下にゆっくり下ろします。※器具が落下しないようご注意ください。



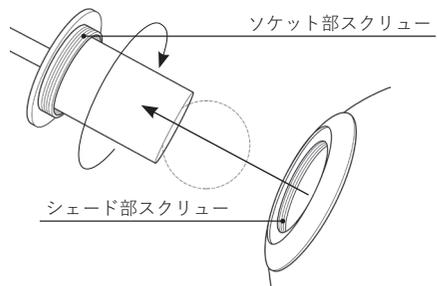
※ベースプレートの形状は商品により微妙に異なります。

この度は当社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に、この説明書を必ずお読みの上、内容を理解した上で正しくご使用ください。
お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。

姿図と各部の名称 【シーリング仕様】



シェードの取り付け方（スクリー回転式）※天井に設置後、安全を確認し取付けください。



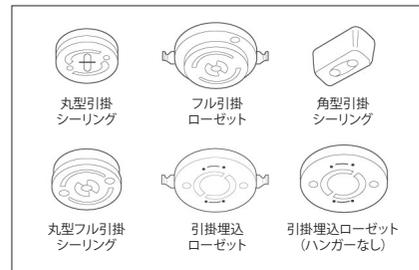
- 1 ソケットに電球を取り付けます。
- 2 ソケット部のスクリーに、シェード部スクリーを合わせて回転させながら固定します。
※電球が切れた場合は逆の手順で取り外してください。

⚠ ガラス製品の為、必要以上に締め過ぎると取付け、取り外しの際、破損の原因となりますのでご注意ください。軽く固定が確認できた状態で回転（締め付け）を止めて下さい。

※仕様及びパーツ等、メーカーの都合上予告なく変更する場合がございますが、ご了承ください。

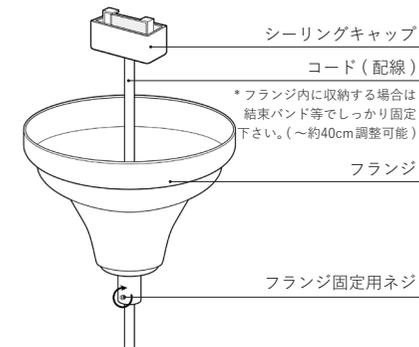
天井への取り付け方 【シーリング仕様】

- 1 天井についている配線器具を確認します。
天井に下図のようなアダプターが付いている場合は取付け可能です。



⚠ 上図以外のアダプターの場合、取付け出来ません。工事会社様に取り替え、取付けをご依頼ください。※工事資格が必要です

- 2 引掛けシーリングキャップを天井へ固定します。
※しっかりと固定され、外れないか確認してください。
- 3 固定用ネジを緩め、フランジを天井まで押し上げます。
- 4 天井面にフランジを押し上げながらネジを締め固定します。
※コードを収納したり、天井アダプターの高さがある場合、少し隙間があくこともあります。

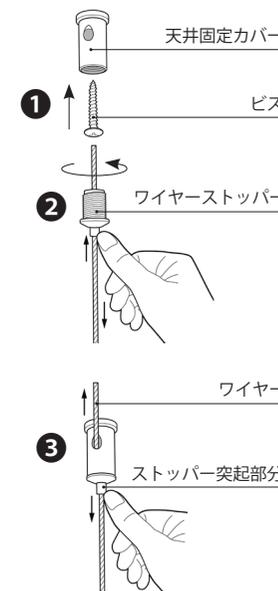
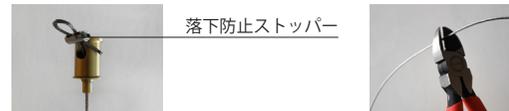


天井への取り付け方 【ワイヤー側】

- 1 落下防止ストッパーを付属のレンチで外し、天井固定カバーをワイヤーストッパーから外し、付属のビス（または適正のビス）で天井固定カバーを天井に設置します。
※故障の原因となる為、ワイヤーはワイヤーストッパーから抜かないようご注意ください。
- 2 ワイヤーストッパーを天井固定カバーに回転し固定させます。
※付属の天井固定ビスは木下地用のビスになります。
※下地を確認し、施工状況に適したビスをご使用下さい。
- 3 水平ラインを確認し、長さを調整します。
[短くする場合]ワイヤーを上押し上げます。
[長くする場合]爪先でワイヤーストッパー先端の突起を押し上げながらワイヤーを下にゆっくり引っ張り張ります。

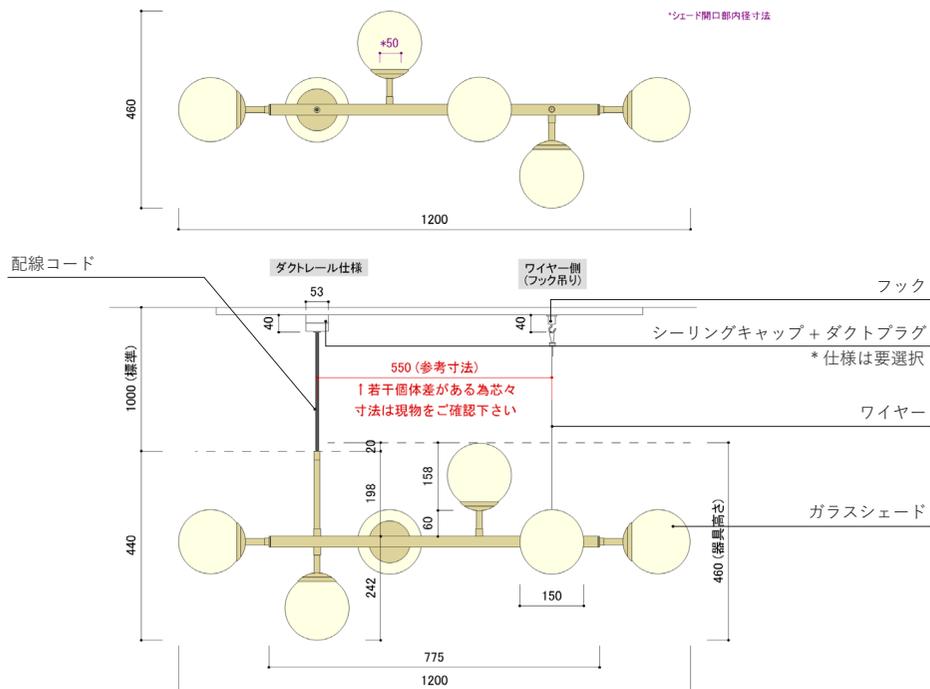
⚠ ワイヤーを下げる際は器具を支え、落下しないよう十分ご注意ください。

- 4 落下防止ストッパーを付け、余分なワイヤーはニッパー等でカットし調整します。

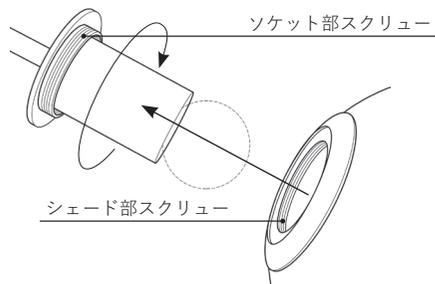


この度は当社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に、この説明書を必ずお読みの上、内容を理解した上で正しくご使用ください。
お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。

姿図と各部の名称 【ダクトレール仕様】



シェードの取り付け方 (スクリー回転式) ※天井に設置後、安全を確認し取り付けください。



- 1 ソケットに電球を取り付けます。
- 2 ソケット部のスクリーに、シェード部スクリーを合わせて回転させながら固定します。
※電球が切れた場合は逆の手順で取り外してください。

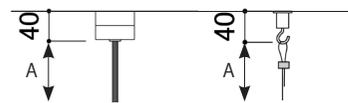


ガラス製品の為、必要以上に締め過ぎると取り付け、取り外しの際、破損の原因となりますのでご注意ください。軽く固定が確認できた状態で回転(締め付け)を止めて下さい。

※仕様及びパーツ等、メーカーの都合上予告なく変更する場合がございますが、ご了承ください。

天井への取り付け方 【コード側 | ワイヤー側】

【！事前準備！】 取り付け前にコード側、ワイヤー側の本体までの長さ A を測り、器具が水平になるよう調整しておくくとスムーズに設置が出来ます。



- 1 ダクトプラグをシーリングキャップに取り付けます。



ダクトプラグ

シーリングキャップ

- 2 照明器具をダクトレールに取り付けます。
※長さを短くする際は、コードリール等を使用するか、フックを使用し調整します。



ダクトレール

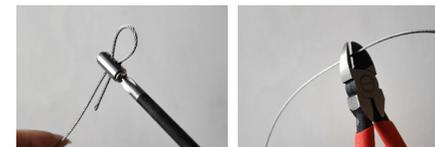
- 3 フックをダクトレールに取付け、ワイヤーの輪にフックを通し引っ掛けます。



フック

ワイヤーストッパー

- 4 器具の水平を確認し、平行になっていない場合はワイヤー端部に付属しているワイヤーストッパーをドライバー (+) で緩めて、長さを決めたら締め直します。余分なワイヤーはニッパー等でカットします。
※カットしすぎないようにご注意ください。



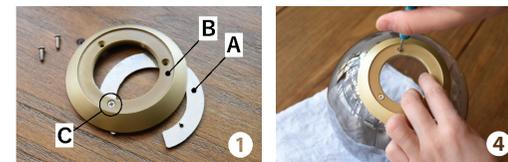
ワイヤーを調整する際は一度器具を外し作業するか、器具を支えながら作業して下さい。締めが緩いと落下の原因となりますのでご注意ください。

ガラスシェードが破損した場合の交換方法 ※安全な場所で交換作業をしてください。

※付属のビスに適したドライバーをご用意ください。

【事前に破損シェードの金物を外してください】

- 1 C型金物 (A) と丸型金物 (B) を重ね、丸型金物の上部からビスを差し込み、C型金物の端1箇所だけを写真のように軽くネジを締めます。(C)
- 2 下側のC型金物の切れ目からガラスシェードの内側にC型金物のみを差し込みます。金物全体が入るようにシェードに添わせて回し入れます。
- 3 丸型金物とガラスの球体面の接地面がスムーズに納まっていることを確認後、残りの未固定のビスを固定します。3箇所は順番に少しずつ同様の力で締めていきます。ビスを締めすぎるとガラスを破損する可能性がありますのでご注意ください。
- 4 ガラスシェードに金物がしっかり固定され、ぐらつきがないことを確認できたら完成です。器具に設置ください。



安全に関するご注意

必ずお守りください

誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を区分して説明しています

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷を負う恐れがある内容	 禁止	 厳守
	器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。		
	布や紙など、燃えやすいものをかぶせないでください。火災の原因となります。		
	器具の隙間に金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。		
	器具の改造・分解・修理はおこなわないでください。発火、感電、けが、故障の原因となります。		
	電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。電源コードが損傷し、火災、感電の原因となります。		
	この器具は非防水です。水につけたり、水をかけたりしないでください。また、水気や湿気の多いところで使用しないでください。		
	発煙や焦げ臭いにおいがしたときは、直ちに消灯してください。 使用を続けると、火災や感電の原因となります。仕様を中止し、販売店にご相談ください。		

 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性や、物的損害が生じる恐れのある内容	 禁止	 厳守
	直射日光の当たる場所や高温の場所では使用しないでください。変色、変質、誤作動、故障の原因となります。		
	点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。		
	点灯中の電球交換は危険ですのでおやめください。やけどの原因となります。		
	周囲温度は5~35℃、湿度45~85%の環境以外では使用しないでください。火災、感電の原因となります。		
	LED電球は一日10時間程度の点灯を基準に作られています。24時間の点灯など極端な使用は破損の原因となります。		
	表示された電源電圧(AC100V)以外の電源を使用しないでください。		

LEDについて・ご使用に関するお知らせ

故障や異常ではありません

- ・非調光の電球を調光器に接続された器具に使用すると故障の原因となりますので、ご注意ください。
- ・本製品の電圧は100Vです。100V用の器具に200Vの電圧がかかると内部部品が焼損します。
- ・LEDランプが破損した場合は、感電、火災の原因になりますので、直ちに電源を切って、LEDランプを交換して下さい。
- ・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため、同一品番でも製品ごとに発光色、明るさが異なる場合がございます。
- ・LEDランプは非常に繊細な構造のため、使用環境によってはチラツキや完全に消灯しない場合がございます。その際はお客様にて違う電球をお買い求め下さい。

お手入れについて

電源を切り、安全確認の上行って下さい

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6ヵ月に1回程度)に清掃してください。
- 器具のお手入れは、柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい場合は、石鹼水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- 長時間使用にならない場合は、ほごりの少ない場所で、直射日光を避けて0℃~35℃の温度範囲で保管してください。

 シンナー、ベンジン等のご使用は避けてください。器具の変色、破損の原因となります。

保証とアフターサービス

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、本保証書に記載された条件を基に修理をいたします。修理の際は、必ずこの保証書を添えてご依頼ください。

◎ 保証期間は納品日(お買い上げ日)から1年間です。

※但し、24時間連続使用など、1日12時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

◎ 保証期間内に当社の責に帰すべき瑕疵により不具合が発生した場合は、保証の規定により無償修理・交換致します。

◎ 保証期間が経過した製品に関して、修理により機能が維持できる場合は、ご希望により有償修理を承ります。

◎ 修理部品は、一部仕様や色を変更することがあります。ご了承ください。

◎ アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お問い合わせ下さい。

納品日	年 月 日	保証期間	納品日より1年間(本体)
お名前			
ご住所	〒 電話 ()		

販売店名：TOWARDS 電話番号：03-3527-3380

■ 免責事項

保証期間内であっても、次のような事項に該当する場合は、有料となります。

- ① この書面の記入、ご提示がない場合
- ② 当社の手配によらない第三者の作業などに起因する不具合
- ③ 商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取り付けられた場合の不具合
- ④ 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
- ⑤ 商品または部品の経年変化や経年劣化またはこれらに伴うサビ、カビまたはその他の不具合
- ⑥ 商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食またはその他の不具合
- ⑦ 天災(火災、地震、風水害、落雷、ガス害)その他の不可抗力
- ⑧ ご使用による傷、変色、汚れ、及び保管上の不備による損傷(引渡し後の操作誤り、調整不備または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合)
- ⑨ 消耗部品の交換
- ⑩ 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

■ 保証の適用について

この保証は、本製品単体の保証とします。したがって、本製品の故障や不具合に起因する付随的損害(本製品の施工、修理、撤去に要した諸費用、本製品使用によって得るであろう利益の喪失、精神的な損害など)の保証には応じません。

◎ お客様にご記入いただいた保証書(個人情報)は、修理・サービスの向上に利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。



《発行元》

株式会社アイクマインド

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-6-8 大湯ビル 401

TEL 03-3527-3370 FAX 03-3527-3666